

令和5年度事業計画

1. 観光を取り巻く状況

(1) 旅行形態などの変化

- ①団体旅行から個人型旅行への流れが継続
- ②インバウンド観光（訪日旅行）が再開
- ③日本人のアウトバウンド観光（海外旅行）が徐々に再開
- ④航空運賃、JR 運賃、宿泊料金、パッケージ旅行価格の変動制（ダイナミック化）が定着
- ⑤旅行会社のリアル店舗販売から WEB・DP 販売が加速
- ⑥オンラインの商談や会議形式が慣習化

(2) 国内観光のトピックス

- ①G7 広島サミット（R5 年5月）
- ②大阪万博（R7 年4月～10月）

(3) 県内観光のトピックス

- ①全国旅行支援事業「ご縁も、美肌も、しまねから。しまね旅キャンペーン」が継続
- ②美肌観光の推進
 - ③石見銀山を舞台にした「しろがねの葉」が第168回直木賞を受賞
- ④足立美術館20年連続世界一の庭園（R4～5年）
- ⑤柿本人麿没後1300年（R5年）
- ⑥萩・石見空港開港30周年（R5年）
- ⑦小泉八雲没後120年（R6年）
- ⑧山陰道の出雲 IC～仁摩・石見銀山 IC 間が開通予定（R6年度）

(4) 新型コロナウイルス感染状況等

- ①新型コロナウイルス感染症が5類に（R5 年5月）
- ②ガソリンや電気代、食品原材料費、生活関連品等の物価が上昇

2. 事業体系

《一般会計》

令和4年度の4つの事業体系を継続して取り組む。

(1) 旅行業連携誘客推進事業

B to C の観点を取り入れつつ、旅行業者や OTA（オンライントラベルエージェント）等と連携し、B to B の手法で誘客を推進する。

(2) 観光情報発信事業

観光消費を行う顧客に向けて直接島根の魅力を発信するとともに、メディア等を通じて島根の認知度向上を図り誘客を推進する。

(3) テーマ型マーケット開拓事業

教育旅行の誘致を継続するとともに今後の需要増を見込むワーケーション、ファミリー旅行等の開拓に取り組む。

(4) 受地開発支援事業

会員や県内の観光関係者が行う受地づくりを伴走支援するとともに、観光人材の育成支援を行う。併せて県内の各観光協会、DMO との連携を強化する。

《特別会計》

令和3年度に開始した「&ご縁の聖地」ブランドを県内外に広め、出雲路（松江市、出雲市、安来市）への誘客を促進する。

(1) メディア露出の拡大・興味関心層の拡大事業

「&ご縁の聖地」ブランドをPRし、興味関心を持つ潜在層に広くアピールするとともに、圏域の魅力を顕在層へ伝えて誘客につなげる。

(2) 「&ご縁の聖地」体感ポイントの創出事業

旅行者が「&ご縁の聖地」のコンセプトを感じ取れる空間やタッチポイントを創る。

(3) 「&ご縁の聖地」からコンセプト（感謝・つながり）を伝える取組み促進事業

「&ご縁の聖地」特設サイトや圏域の関係者からブランドコンセプトを顧客へ伝える取組みを行う。

(4) 旅行会社商品・宿泊プランの造成販売促進事業

「&ご縁の聖地」をテーマとした着地企画を活用して、旅行商品や宿泊プランの造成と販売を旅行会社や宿泊施設へ働きかけ、誘客を行う。

3. 取組の視点

- (1) 島根県や広域観光推進組織等との役割分担と連携のもと、専任職員を配置している強み（「専門性」・「継続性」・「機動性」）を最大限に活かして活動する。
- (2) 施策の推進にあたっては、ターゲット及び数値目標を定め、結果の検証を行うPDCAを進めていく。
- (3) アフターコロナにおける観光マーケットの状況について情報収集を行い、島根県と連携しながら機動的に対応していく。
- (4) B to Bの事業を行う際にも、B to Cの観点を取り入れた取組みを強化する
- (5) 島根県観光連盟のDMO登録（令和6年度）を目指す。

令和5年度 事業体系

一般会計

単位:千円

令和5年度 予算総額 267,184 〈243,082〉 ※()内は 前年度予算 【当初】 ※()内は 前年度予算 【補正後】	旅行業連携 誘客推進 111,100 〈93,885〉	旅行会社商品造成販売支援	32,500	〈18,500〉	(38,650)
		貸切バス旅行商品造成販売支援	13,000	〈13,000〉	(13,000)
		萩・石見空港を活用した誘客促進	62,300	〈54,585〉	(54,585)
		旅行会社向け観光情報発信事業	3,300	〈7,800〉	(7,800)
	観光情報発信 37,141 〈25,981〉	WEBマーケティング	15,136	〈14,271〉	(14,271)
		ロケ&メディア取材誘致促進	7,123	〈8,878〉	(8,878)
		キャラクターマーケティング	2,232	〈1,632〉	(1,632)
		しまね観光大使活用	500	〈700〉	(700)
		観光PRイベント活用	200	〈500〉	(500)
		デジタルを活用した周遊促進	11,950	〈0〉	(0)
	テーマ型マーケット 開拓 22,550 〈31,950〉	教育旅行等誘致	14,000	〈17,200〉	(17,200)
		ワーケーション等推進事業	3,650	〈2,750〉	(2,750)
		学生旅行誘致事業	500	〈3,500〉	(3,500)
		ファミリー旅行誘致事業	4,400	〈2,500〉	(2,500)
	受地開発支援 6,924 〈2,500〉	誘客ネットワーク支援	700	〈1,000〉	(1,000)
		地域観光開発支援	300	〈700〉	(700)
		研修	600	〈800〉	(800)
		島根県観光連盟DMO登録推進	5,324	〈0〉	(0)
	廃止	マイクロツーリズム推進事業	0	〈6,000〉	(6,000)
	法人管理 89,469 〈88,766〉	法人の管理運営	89,469	〈88,766〉	(88,766)

特別会計

単位:千円

令和5年度 予算総額 24,194 〈24,556〉 ※()内は 前年度予算 【当初】	メディア露出・興味 関心層の拡大 5,000 〈5,500〉	メディア等活用宣伝	3,000	〈4,500〉
		PRイベント開催・出展	2,000	〈1,000〉
	「&ご縁の聖地」 体感ポイントの創出 5,000 〈3,700〉	「&ご縁の聖地」体感ポイント創出	5,000	〈3,700〉
	「&ご縁の聖地」 からコンセプトを伝 える取組み促進 3,300 〈5,600〉	特設サイト運営・PRツール制作	3,300	〈5,600〉
	旅行会社商品・ 宿泊プランの造成販 売促進 6,300 〈5,100〉	着地メニュー企画運営	4,900	〈3,000〉
		旅行会社商品造成販売支援	1,200	〈2,000〉
		営業活動	200	〈100〉
	法人管理 4,594 〈4,656〉	法人の管理運営	4,594	〈4,656〉

I 一般会計

※ 〈 〉 内は令和4年度の当初予算額

※ () 内は令和4年度の補正後の予算額

1 旅行業連携誘客推進事業

旅行業を行っている旅行会社やOTA（オンライントラベルエージェント）等へ観光素材の情報提供を行うとともに、旅行商品の造成・販売促進の支援により県外からの誘客を促進する。また、航空会社等の交通機関と連携した誘客促進事業を行う。

（１）旅行会社商品造成販売支援事業 32,500千円

県補助28,000千円

〈18,500千円〉

(38,650千円)

需要が落ち込む冬季において、FDA発地に向けて「美肌」をテーマとした誘客プロモーションを行い、閑散期における路線の利用促進と誘客の底上げを図る。

また、旅行会社のWEBページやパンフレット制作等への助成、及び商品企画・造成、営業担当者による現地視察等へ支援を行って、旅行商品造成と販売の促進を図る。

-
- ・ 冬季閑散期において、FDA 仙台・静岡便を中心に美肌県しまね誘客プロモーションを実施
 - ・ 全国旅行支援を活用した旅行商品の販売促進
 - ・ 個人型旅行商品（パンフレット・WEB）の造成経費または販促経費の一部を助成
 - ・ 旅行会社担当者の現地視察経費の一部を助成

（２）貸切バス旅行商品造成販売支援事業 13,000千円

県補助10/10

〈13,000千円〉

旅行事業者が島根県内の周遊観光を目的とした貸切バス旅行を実施する経費等の一部を補助することにより、閑散期の本県に向けた旅行の商品造成や販売を促進する。

-
- ・ 閑散期（6～7月、12～2月）における貸切バス旅行経費の一部を助成
 - ・ 日本遺産の構成文化財に立ち寄る場合は助成を増額
 - ・ 旅行参加者を対象としたアンケート調査を実施

(3) 萩・石見空港を活用した誘客促進事業 62,300千円

県補助 10/10

〈54,585千円〉

萩・石見空港の東京路線2便化継続のため、首都圏からの個人型観光客による利用促進と誘客を図る。

- ・ダイナミックパッケージへの割引クーポン配布等によりOTA向けの施策を強化
- ・首都圏の企業における福利厚生を目的とした旅行需要の取り込みを強化
- ・萩・石見空港で借りるレンタカーの料金割引によって個人客を誘致
- ・「石見の神楽めし」、山口県と連携した「萩・石見ぶらり手形」の活用
- ・令和4年度に公開したオウンドメディア「TRIP WEB MAGAZINE 萩・石見」による情報発信

(4) 旅行会社向け観光情報発信事業 3,300千円

県補助2,500千円

〈7,800千円〉

島根県が実施する美肌県しまね推進事業補助金で造成されたコンテンツや、県内の新たな観光素材等を旅行会社向けに発信することで、新規性のある旅行商品の開発を促し、誘客促進を図る。また、旅行会社向けの最新情報を収集・編集して旅行会社へ情報提供を行う。

- ・主要市場である東京、大阪において、旅行会社の商品造成担当者等を対象とした説明会を対面で開催
- ・全国の旅行会社を対象にオンラインによる説明会を実施
- ・旅行会社向けの観光素材集を作成し、「しまね観光ナビ」の旅行業者専用ページで紹介
- ・上記のWEBページと最新情報を全国の旅行会社に向けメールマガジンで配信
- ・県外の旅行会社へ営業活動を実施

2 観光情報発信事業

観光消費を行う顧客に向けて、公式サイト「しまね観光ナビ」により「美肌県しまね」への旅行に対する興味喚起を図るとともに、旅の過ごし方を提案する。また、テレビや雑誌、新聞、WEBサイトなどメディアへの観光情報掲載を促進するとともに、映画、テレビドラマ等のロケ誘致とロケ支援を行う。加えて、島根県観光キャラクター「しまねっこ」や「しまね観光大使」を活用して、島根県の認知度アップと誘客を図る。

（１）WEB マーケティング事業

15,136千円

県補助 10/10

〈14,271千円〉

島根の観光ポータルサイト「しまね観光ナビ」を活用して、最新の観光情報や顧客ニーズに沿った情報を届けるとともに、アクセス解析を行ってコンテンツづくりのPDCAを進める。

-
- ・「美肌県しまねうるおい研究室」のコンテンツを拡充
 - ・集客につながるコンテンツ制作・チャンネルの増加
 - ・旅行先決定につながるコンテンツの内容充実（一次情報、写真・動画）
 - ・観光キャンペーン、イベント情報等のタイムリーな情報提供
 - ・旅ナカの過ごし方を提案する「体験・現地ツアー」を拡充
 - ・記事広告の掲載
 - ・個別記事についてアクセス状況の把握・分析と関係者へのフィードバック

（２）ロケ&メディア取材誘致促進事業

7,123千円

県補助 10/10

〈8,878千円〉

島根フィルムコミッションネットワーク会議の事務局として、映画・テレビドラマなどのロケ（撮影）誘致活動を行うとともに、ロケに際し県内のFC（フィルムコミッション）や市町村等と連携しながら効率的かつ円滑なロケ支援を実施する。

また、県外メディアが島根県内で取材を行う場合に旅費等の助成を行い、島根の魅力ある観光情報の発信を促進する。

-
- ・島根フィルムコミッションネットワーク会議事務局としてロケ誘致、ロケ支援を実施
 - ・令和4年度にリニューアルした島根フィルムコミッションのWEBサイトを運営
 - ・ロケーション情報等の定期的な情報発信【新規】
 - ・ロケ支援ノウハウの蓄積のため、外部有識者団体が主催する研修会等へ参加
 - ・県内関係者向けに、ロケ支援に必要なノウハウ等の研修・セミナーを開催
 - ・島根フィルムコミッションWEBサイトで取材費助成制度を周知
 - ・観光情報掲載促進のため、各種メディアへ取材費助成を実施

(3) キャラクターマーケティング事業 2,232千円

県補助1,232千円

〈1,632千円〉

島根県観光 PR キャラクター「しまねっこ」のキャラクター管理（イメージ管理）を適切に行いながら、デザインの利用促進や PR イベントでの活動を通じて「しまねっこ」及び「島根県」の認知度を高める。

- ・ 親しみ、好感度を維持するキャラクターイメージの管理
- ・ 公式ホームページ「しまねっこの部屋」の運営
- ・ 令和4年度に島根県が制作した「しまねっこ AR」を活用したフォトキャンペーンを実施
- ・ 「しまねっこ」デザインの利用促進と利用許諾
- ・ 観光 PR イベントへ「しまねっこ」とともに参加

(4) しまね観光大使活用事業 500千円

〈700千円〉

「しまね観光大使」を観光イベントやマスコミ訪問等に派遣し、島根のイメージ向上と PR を図る。

- ・ 観光大使の派遣
- ・ 観光大使のスキルアップ研修

(5) 観光 PR イベント活用事業 200千円

〈500千円〉

他団体が主催する県外での観光 PR イベントに参加して、島根の観光を PR する。

- ・ 島根ふるさとフェア（広島）
- ・ FDA 就航地でのイベント（仙台等）

(6) デジタルを活用した周遊促進事業 11,950千円

県補助 10/10

〈0千円〉

交通系 M a a S 等と連携し、着地型の周遊観光パス等の充実を図って誘客につなげる。

- ・ 交通機関や観光施設等を含む周遊観光パスの交通系 M a a S 等への組み込み

3 テーマ型マーケット開拓事業

教育旅行の目的地としての定着を図るとともに、今後の需要増を見込むワーケーション、ファミリー旅行等の開拓に取り組む。

(1) 教育旅行等誘致事業

14,000千円

県補助 10/10

〈17,200千円〉

県内の歴史・文化を学習する素材に加え、石見銀山やたたら製鉄、隠岐ジオパークなど、SDGsの学びに繋がる素材を活用して教育旅行の誘致促進を図る。

- ・ 学習素材の掘り起こしに併せ、教育旅行素材集やWEBサイトを改訂・更新
- ・ 修学旅行先を検討している学校や旅行会社にPRするWEB広告等を実施
- ・ 学校や旅行会社等に対する誘致活動を実施
- ・ 島根県修学旅行助成制度の周知、活用
- ・ 修学旅行下見助成制度の周知、活用

【島根県修学旅行助成制度の適用校・誘致目標】

	学校数	宿泊人数
令和2年度（実績）	35校	3,398人泊
令和3年度（実績）	121校	11,264人泊
令和4年度（実績見込み）	33校	3,949人泊
※このほか、全国旅行支援等の利用が25校あり		
令和5年度（目標）	60校	6,000人泊

(2) ワーケーション等推進事業

3,650千円

県補助 10/10

〈2,750千円〉

コロナ禍により働き方の多様化が進み、ワーケーションやブレイジャーといった旅行を伴うワークスタイルを実施する企業や個人が増加する中、県内のワーケーションに係る受入体制の構築と情報発信を行う。

また、企業等が実施するMICE（報奨旅行、招待旅行、研修旅行、視察旅行等）を対象におもてなしの整備を行って、県外からの誘客促進を図る。

- ・ 令和4年度に立ち上げたワーケーション総合サイト「しまね うるおいワーケーション」の情報更新

- ・ワーケーションモデルの構築（オンライン＋リアルツアーの実施）
- ・MICE 団体「おもてなしキャンペーン」の提供

（３）学生旅行誘致事業

500千円

〈3, 500千円〉

冬季閑散期の来県が期待できる卒業旅行を中心とした学生旅行の誘致を推進する。

- ・令和4年度に行った学生旅行誘致事業の成果品（インスタ投稿、学生のコメント等）を専用WEB ページで活用
- ・学生旅行向け特集ページを改訂

（４）ファミリー旅行誘致事業

4, 400千円

県補助2, 000千円

〈2, 500千円〉

平日の観光需要増が期待できる小学生未満の子供連れの家族旅行をターゲットとして誘客を図る。

- ・令和4年度に立ち上げたファミリー向けWEB サイトの情報更新
- ・平日に宿泊する未就学児連れ親子をターゲットとした誘客キャンペーンを実施
- ・地方情報誌などのメディアを活用した情報発信

4 受地開発支援事業

会員や県内の観光関係者とともに地域資源を活かした魅力的な受地づくりを行い、誘客につなげる。

（１）誘客ネットワーク支援事業

700千円

〈1, 000千円〉

組織的かつ継続的に県外への誘客活動を行う民間事業者組織等の営業・情報発信力を最大限に活かすため、支援と連携を行う。

- ・石見ツーリズムネットが行う誘客活動の支援
- ・その他の観光事業者組織と連携した誘客促進

(2) 地域観光開発支援事業**300千円**

〈700千円〉

地域観光の担い手と伴走しながら情報発信と誘客の支援を行う。

- ・「しまね観光ナビ」の記事広告作成支援とアクセス分析のフィードバック
- ・「美肌県しまね」をPRするロゴマーク「ご縁も、美肌も、しまねから。」を提供
- ・島根県観光連盟メールマガジン「島観連つうしん」により観光業界のニュースを情報提供

(3) 研修事業**600千円**

〈800千円〉

観光関連産業や観光協会に従事する職員等を対象とした研修を実施する。

- ・観光産業の専門家を講師に招いて研修を実施
- ・観光協会や連盟事務局職員のスキル向上研修

(4) 島根県観光連盟 DMO 登録推進事業**5, 324千円**

県補助2, 824千円

〈0千円〉

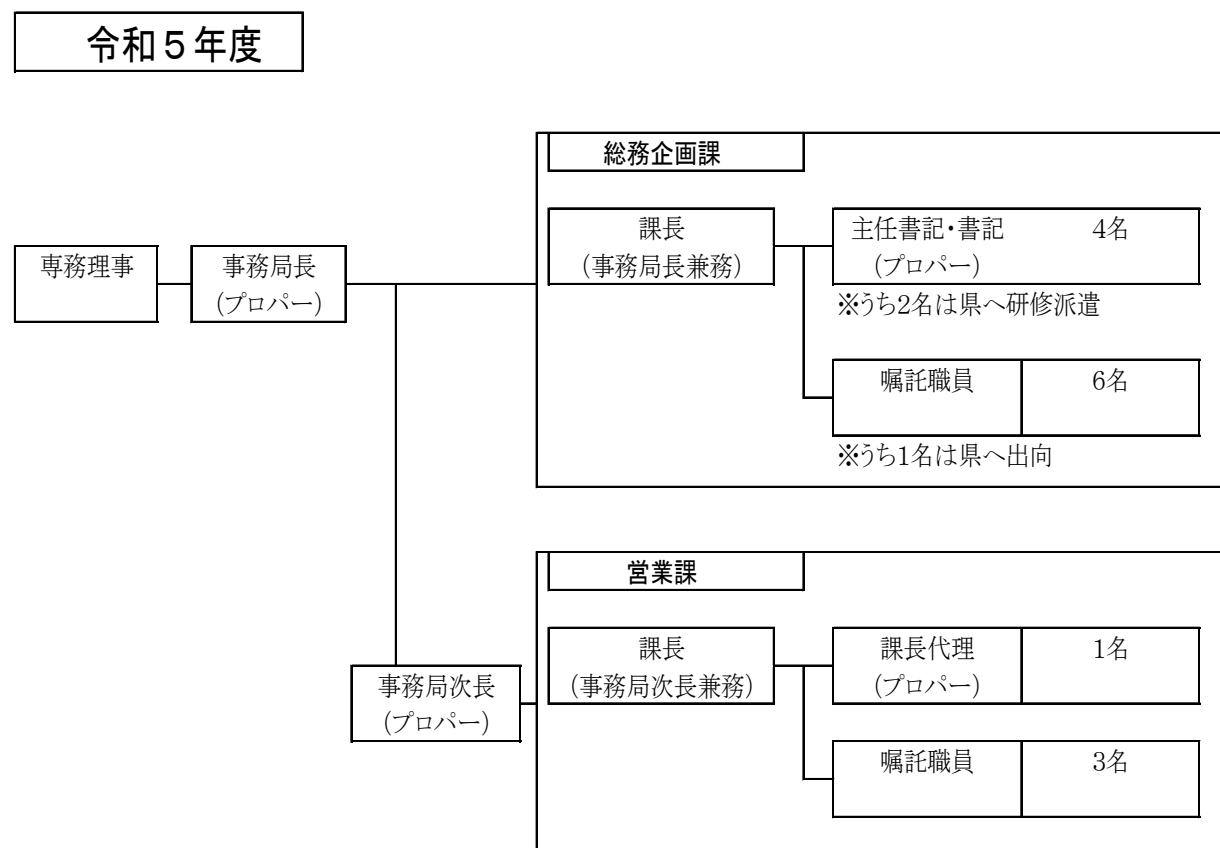
島根県観光連盟が令和6年度DMO登録を目指すにあたって、必要な調査・研究を行うとともに専門家のアドバイスを受けながら観光地域づくり法人形成・確立計画を作成し、観光庁へ登録申請を行う。

- ・DMOに関する専門家のアドバイザーの委託
- ・観光地域づくり検討資料の作成
- ・観光地域づくり法人形成・確立計画の作成

5 その他

(1) 事務局体制

近い将来にインバウンド事業を観光連盟で実施することを視野に入れ、正規職員2名及び嘱託職員1名を島根県観光振興課国際観光推進室へ出向（研修派遣）させる。



(2) 自主財源の確保

自主財源の増加を図るため、以下の取り組みを実施する。

- ・観光振興に資するための寄付型自動販売機設置を推進
- ・観光 PR イベントへの出展時等で、しまねっこグッズを付随的に販売
- ・新規会員の勧誘
- ・「しまね観光ナビ」への記事・バナー広告掲載を募集

Ⅱ 特別会計

特別会計の設置について

名 称：「&ご縁の聖地」ブランド誘客促進事業 特別会計

趣 旨：平成17年度に発足した神話の国 縁結び観光協会が解散後、令和3年度から当連盟に特別会計を設置して同観光協会の事業を引継いで実施。

目 的：神話の国 縁結び観光協会による広域観光の取り組みによって島根県における有力な観光ブランドとなった「縁結び」ブランドを、「&ご縁の聖地」としてリブランディングし、島根県が推進する「ご縁」と「美肌」観光の取り組みと連携しつつ、出雲路圏域への誘客を促進する。

期 間：特別会計の設置期間は、令和3年度から令和5年度までとする。

収 入：市負担金（松江市・出雲市・安来市） 令和2年度の7割相当
県負担金 令和2年度の7割相当

事業計画：令和5年度事業計画 別添

幹事会：特別会計の事業費を負担する団体（松江市、出雲市、安来市及び島根県）が進める事業との連携・調整を図るため、特別会計幹事会を設置する。

〈構成〉

団体名	幹事
松江市 観光振興課	課長
出雲市 観光課	課長
安来市 観光振興課	課長
島根県 観光振興課	課長
島根県観光連盟	専務理事

〈幹事会の議事〉

- ①特別会計の事業計画・収支予算（案）について ・ ・ ・ 3月
- ②特別会計の事業報告・決算（案）について ・ ・ ・ 5月
- ③その他、特別会計事業の実施にあたって必要な事項 ・ ・ ・ 適宜

令和5年度「&ご縁の聖地」ブランド誘客促進事業

※ 〈 〉 内は令和4年度の当初予算額

1 メディア露出の拡大・興味関心層の拡大事業

メディアの活用やPRイベントの実施等により、「&ご縁の聖地」のブランドコンセプトや圏域の魅力をご縁・縁結びテーマ旅行における潜在層及び顕在層へ伝え、「&ご縁の聖地」エリアへの興味関心を促し誘客につなげる。

(1) メディア等活用宣伝事業 3,000千円

〈4,500千円〉

公式 SNS を活用するとともに、テレビ、雑誌、WEB メディア、フリーペーパー等の媒体企画・運営者に働きかけて、「&ご縁の聖地」の魅力発信を行う。

- ・ 公式 SNS の活用
- ・ SNS 広告（潜在層向け）
- ・ リスティング広告（顕在層向け）
- ・ PR イベントや体感ポイント創出事業と連動したプレスリリース展開

(2) PR イベント開催・出展事業 2,000千円

〈1,000千円〉

「&ご縁の聖地」の認知度を高め、魅力を発信する PR イベントを企画し、メディアへの露出拡大を図るとともに、圏域への興味関心を促し誘客につなげる。

- ・ いいご縁の日（11月5日）を活用した PR イベントを企画
- ・ 鏡の池（レプリカ）や絵馬かけを使った PR
- ・ ターゲット層に訴求する PR イベントに出展

2 「&ご縁の聖地」体感ポイントの創出事業

「&ご縁の聖地」ブランドのコンセプトを感じとれる空間や顧客とのタッチポイントを創る。

(1) 「&ご縁の聖地」体感ポイント創出事業 5,000千円

〈3,700千円〉

旅行者が「&ご縁の聖地」のコンセプトを感じ取れるタッチポイントや空間づくりを地元関係者とともにすすめる。

- ・メディアに取り上げられる体感ポイントの創出
- ・「&ご縁の聖地」ロゴの利用促進
- ・地元企業商品とコラボ

3 「&ご縁の聖地」からコンセプト（感謝・つながり）を伝える取組み促進事業

(1) 特設サイト運営・PR ツール制作事業 3,300千円

〈5,600千円〉

「&ご縁の聖地」特設サイトを活用して魅力発信を行う。また、圏域の関係者からブランドコンセプト（感謝・つながり）を顧客へ伝える取組みを促進する。

- ・「&ご縁の聖地」特設サイトの運用
- ・「&ご縁の聖地」メッセージカードの活用

4 旅行会社商品・宿泊プランの造成販売促進事業

「&ご縁の聖地」をテーマとした着地企画を活用して出雲圏域に宿泊する旅行商品や宿泊プランの造成販売を発地の旅行会社と宿泊施設へ働きかける。また、旅行会社と連携した販売プロモーションを行う。

(1) 着地メニュー企画運営事業 4,900千円

〈3,000千円〉

「ご縁パスポート」「ご縁スイーツ・そば」の企画を継続し、旅行会社商品や宿泊プランへの組み込みを図って、誘客促進につなげる。

- ・ ご縁パスポートの企画運営
- ・ ご縁スイーツ・出雲路そば巡り企画をデジタル化して運営（AQ リンクスの活用）

（２）旅行会社商品造成販売支援事業 1, 200千円 〈2, 000千円〉

ご縁パスポートやご縁スイーツ・出雲路そば巡りクーポン企画を旅行会社商品や宿泊プランでの活用を図るとともに、「&ご縁の聖地」の露出強化を図る。

- ・ 「ご縁パスポート」企画を旅行商品や宿泊プランに組み込み
- ・ AQ リンクスの活用によりデジタル化した「ご縁スイーツ・出雲路そば巡り」企画を旅行会社商品で活用
- ・ 旅行会社商品を通じて提供されたクーポン券利用の精算、支払

（３）営業活動事業 200千円 〈100千円〉

大手旅行会社等へ訪問営業を行うとともに、連盟で主催する旅行会社向け観光情報説明会において営業を行う。

- ・ 旅行会社への訪問営業
- ・ 各種観光情報説明会に参加